

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

## 訪問診療および訪問リハビリにおける、 在宅患者に対する全身管理および症状緩和に関する検討

### 1. 研究の対象

2019年10月01日 から 2030年03月31日 までの間に、厚木循環器・内科クリニック 訪問診療部にて訪問診療もしくは訪問リハビリを実施した、訪問診療開始時に18歳を超えている患者。

### 2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2030年09月30日 まで

### 3. 研究目的・方法

目的：下記の試料・診療情報等を利用し、在宅療養中の患者を対象に、主訴、バイタルサイン、既往歴、理学所見、採血データ、超音波所見などの医学的情報を基に、訪問診療医がどのように全身管理を実施しているかを明らかにする。あわせて、がんまたは慢性心不全などの基礎疾患を有する患者に対しては、症状緩和を含む医療的介入の実態についても検討する。また訪問リハビリテーションが患者のActivities of Daily Living (ADL)やQuality of Life (QOL)に与える影響についても検討する。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：該当なし

情報：原疾患、既往歴、年齢、性別、診療内容、理学所見などの身体所見、検査結果（血液検査、心エコー、心電図など）、各疾患の診断から訪問診療開始までの期間、基幹病院への入院有無などの臨床経過、ご逝去後のご家族に実施している治療満足度のアンケート。

### 5. 研究組織

上記の情報を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

主な提供方法：電子的配信

共同研究機関および研究責任者名

東海大学医学部内科学系 循環器内科学 講師 伊地知 健

### 6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

### 7. お問い合わせ先

厚木循環器・内科クリニック・訪問診療部 (電話：代表 046-227-3016)

研究責任者 院長 四津 学人

問い合わせ担当者 鳴川 司